



「ビオトープフォーラムin仙台2024」 連携講座

【共通事項】 会 場 : たまきさんサロン
対象/定員 : どなたでも/30人

津波でよみがえった 絶滅危惧植物ミズアオイ

6月13日(木) 13:30~15:00

申込締切5月30日(木)※必着

講師: NPO法人日本ビオトープ協会 顧問 平塚 甲 氏

東日本大震災による津波のあと、
水辺にミズアオイの群生が忽然と出現しました。
災害によって突然復活したミズアオイと、
日本の自然や歴史とのかかわりについてお話しします。
古代から現在に至る津波堆積物の中から、
埋まっている種子を探してもらうワークショップも
講座の中で開催します。



ミツバチと自然環境

6月14日(金) 10:30~11:30

申込締切5月31日(金)※必着

講師: 一般社団法人日本在来種みつばちの会
事務局長 藤原 由美子 氏

どちらかというと嫌われることが多い昆虫は、
自然生態系の中で実は大切な働きを担っています。
中でも人間との関わりが深いミツバチの生態と、
彼らを取り巻く自然環境の悪化や気候変動の影響について、
私たちにできることも含めてお話しします。

日本で一番大きな ビオトープ「小岩井農場」

6月16日(日) 10:00~11:30

申込締切6月2日(日)※必着

講師: 小岩井農牧株式会社 小岩井農場資料館
館長 野沢 裕美 氏

なぜ小岩井農場は、日本で一番大きなビオトープと言われるのか?
火山灰土、湿原地帯であった広大な不毛の大地を、
いかにして緑豊かで多様な生き物が棲む農場に
作り変えることが出来たのか?
創設から133年の取り組みの一端を、
SDGsに即したビオトープの理念とともにお話しします。



6/15(土) には「レインガーデン(雨庭)を探る!」も別会場にて開催します

お申し込み方法

- メールまたはハガキやFAXで、
①参加希望者全員の氏名・フリガナ・年齢
②住所 ③連絡先を
お知らせください。

※抽選後、当選者にのみご連絡いたします。
※メールでお申し込みの方は、
tamaki3salon@city.sendai.jpからのメールを
受信できるように設定をお願いいたします。

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます

せんだい環境学習館

たまきさんサロン

〒980-0845

仙台市青葉区荒巻字青葉468-1-J22

Tel : 022-214-1233

Fax : 022-393-5038



お申し込み
メールアドレスは
こちら



サロン講座は
毎月開催中です!
詳しくはホームページを
ご覧ください。



発熱や風邪のような症状のある方の参加は ご遠慮ください。ご理解とご協力をお願いいたします。